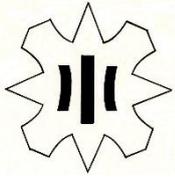


学校だより



# せせらぎ

Well-being



令和6年9月号

山中小学校長 尾崎 純子

もっと やってみよう 山中小! 秋

2学期がスタートして早くも2週間過ぎました。児童玄関前やグラウンドでとんぼの姿を見ることが増え、着実に秋の訪れが感じられるとはいえ、今年度は日中かなり暑い日が続いています。

2学期の大きな行事である運動会に向けて、子どもたちはたくさん汗を流しながら協力して、エールや応援練習、種目練習に取り組んでいます。昨年度から学校を訪れてくださっているプロジェクトマネージャーに、「6年生しっかりしたね。まさに役割が人をつくるだね」と言われ、うれしく思いました。

始業式の日「ドラえもん」ののび太の絵を見せながら、短所や欠点があってもいい、その人らしさであること、なりたい自分になるようがんばる過程が尊いという趣旨の話をしました。

2学期は、行事等の活動を通して、子どもたちがぐっと成長する時期だと思います。子どもたちがそれぞれのよさを発揮し、「楽しくみんなで成長」できるよう、支えて行きたいと思います。ご協力お願いいたします。



9月12日 たてわり活動

赤団、白団わかれ、たてわり活動の班で、運動会に向けての個人目標を伝え合いました。低学年から高学年まで、それぞれ個人また集団で、目標におけてがんばっています。

先日、動画限定配信もしましたが、6年生が決めた運動会スローガンを受けて、中学年が合同学級会を開き、自分たちの運動会の目標を話し合って決めました。



6年生が、運動会で取り組むエールの説明をしました。



### 「弁護士による出前授業～いじめについて」

金沢弁護士会より東さんが来校し、6年生3年生にそれぞれ授業してくださいました。被害者、加害者、傍観者の視点をドラえもののび太ジャイアン、しずかちゃんやスネ夫の話を交え、子どもたちに質問しながら話してくださいました。

子どもたちの感想より

・どれだけ小さなことでも心の中のコップがいっぱいだったらあふれてしまうっていうのを聞いて、小さなことでもいじめになることがわかりました。今までは、いじめかいいじめじゃないか簡単にきめていたけど、ちゃんと考えてみたら簡単にきめたらだめだ、いじめかどうかをきめるのはおずかしいことだと、思いました。(6年)

・わたしはいじめをしたこともされたこともありません。そして、いじめを人生で1度もしないようにします。しないためには、相手を受け入れることだと思います。否定しないで、「いい考えだね」といえばいいと思います。わたしは、しずかちゃんの立場だと思います。本当にドラえもんがいたらいいと、もっと思いました。(3年)



### 「今年もお世話になりました」

9月10日午後5年生が、河南小学校5年生と共に、稲の収穫体験を行いました。5月の田植え体験の後、若美谷営農組合のみなさまにお世話いただき成長した稲です。あいにくの猛暑の中、熱中症対策で何度もバスの中で身体を休めながらの体験となりました。

おいしいお米づくりのための苦労を少しでも感じられる機会となったと思います。暑い中お世話いただいた営農組合の方々、バスの運転手の方々に感謝申し上げます。



### 「ラジオ学校講演 (ハートフルいしかわ公開放送収録)」

9月11日 心の教育推進協議会企画協力によるラジオかなざわの番組「ハートフルいしかわ」の講演会が5年生の教室で行われました。山中町在住の漫画家



チハラさんからご自身の人生の振り返りや仕事の姿勢、向き合い方など話していただきましたし、子どもたちもいろいろ質問していました。お話の後は子どもたちのリクエストに応じて似顔絵も描いてくださるなど学びのある楽しい講演会でした。

10月12日に30分の番組で放送予定です。またコドモンでお知らせいたします。